第６７回神奈川県理容競技大会要項一覧表　（平成２９年５月１６日）

**全部門において競技会場での携帯電話の使用を禁止する。　　　　　　※１～３部の上位５名を、神奈川県指定強化選手とし、選考会においては、**

**４部以外は、モデル審査でぬらします。但し、学生種目は除く。　　　　大会要項（モデル審査・競技審査・仕上り審査）も県大会同様に行う。**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 部門 | 競　技　種　目 | 競 技 時 間 | 競　技　事　項 | 審査要項（審査の基準） | モ　デ　ル | 出場資格・登録料 |
| 第　１　部　門 | クラシカルカット・  ファッションカテゴリー  **関東甲信越大会種目**  **全国大会種目**  **世界大会競技種目** | カット、スタイリング４０分。（但し、　２５分以内にスタイリングに入ってはならない）。 | ≪競技規定≫  ① カットは総体的に２㎝以上行うこと。  ② ファッション性を感じさせる新しい自由なデザインであること。  ③ ローゾーンにおけるクラシカルなカット技術（色彩のある刈り  上げ）とハイゾーンにおけるカット構成で表現されていること。  ④ 耳まわりやネックラインはシャープで、男性的であること。  ⑤ 仕上がりにおいては、柔らかさのある毛流れや躍動感が表現され  ていること。  ⑥ ヘアデザインに合ったヘアカラーであること。  **⑦ 競技中に時計（タイマー）を使用する場合は、アラーム等、音を**  **出さないこと。**  ≪用具≫  自由（但し、クリッパーは除く）。  ≪整髪料≫  自由（但し、カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものは除く）。  ≪禁止事項≫   1. 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。 2. ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。 3. フロンガス入りスプレーを使用すること（フロンガス以外は可）。   **④　競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。** | ① ファッション性を感じさせる新しい  自由なデザインであるかをみる。  ② ローゾーンにおけるクラシカルなカッ  ト技術（色彩のある刈り上げ）とハイ  ゾーンにおけるカット構成で表現さているかをみる。  ③ 耳まわりやネックラインはシャープで、  男性的であるかをみる。  ④ 仕上がりにおいては柔らかさのある  毛流れや躍動感が表現されているか  をみる。  ⑤ ヘアデザインに合ったヘアカラーで  あるかをみる。  **⑥ 競技中にアラーム等、音を出した場合**  **は失格とする。** | ① モデルは男性。  ② ヘアは総体的にブラント状  が確認でき、２㎝以上カット  できるモデルであること。  ③ ヘアカラーを施していること。  ④ カット以外の事前処理は自由。 | 組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料  10,000円 |
| 第　２　部　門 | レディスカット・  パーマスタイル  **関東甲信越大会種目**  **全国大会種目** | カット、スタイリング３５分（但し、　２０分以内にスタイリングに入ってはならない）。 | ≪競技規定≫  ① カットは総体的に２㎝以上行うこと。  ② 女性らしい美しさを表現したカットがされていること。  ③ ファッション性のあるカールまたはウエーブが表現されている  こと。  ④ カットとパーマを活かしたデザイン性のあるヘアスタイルである  　 こと。  ⑤ 総体的に落ち着つきのあるヘアカラーであり、部分的に華やかな  ヘアカラーが施されていること。  ⑥ 仕上がりはパーマを効果的に取り入れたスタイリングである  こと。  **⑦ 競技中に時計（タイマー）を使用する場合は、アラーム等、音を**  **出さないこと。**  ≪用具≫  自由（但し、クリッパー、セットアイロン、ホットカーラー類は  除く）。※トリマーは可。  ≪整髪料≫  自由（但し、カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものは除く）。  ≪禁止事項≫   1. 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。 2. ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。 3. フロンガス入りスプレーを使用すること（フロンガス以外は可）。   **④　競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。** | ① 女性らしい美しさを表現したカットが  されているかをみる。  ② ファッション性のあるカールまたは  ウエーブ表現があるかをみる。  ③ カットとパーマを活かしたデザイン性  のあるヘアスタイルであるかをみる。  ④ 総体的に落ち着きのあるヘアカラーで  あり、部分的に華やかなヘアカラーが  施されているかをみる。  ⑤ 仕上がりはパーマを効果的に取り入れ  たスタイリングであるかをみる。  **⑥ 競技中にアラーム等、音を出した場合**  **は失格とする。** | ① モデルは女性。  ② ヘアは総体的にブラント状が  確認でき、２㎝以上カットでき  るモデルであること。  ③ パーマを施していること。  ④ ヘアカラーを施していること。  ⑤ カット以外の事前処理は自由。 | 組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料  10,000円 |
| 部門 | 競　技　種　目 | 競 技 時 間 | 競　技　事　項 | 審査要項（審査の基準） | モ　デ　ル | 出場資格・登録料 |
| 第　３　部　門 | 全理連ニューヘア  「NEW HAIR gain-G」  **関東甲信越大会種目**  **全国大会種目** | カット、ワインディング、スタイリング４５分。カット２０分、ワインディング１５分、スタイリング１０分（ロッグアウト含む）。 | ≪競技規定≫  ① カットは総体的に２cm以上行うこと。  ② 「NEW HAIR gain-G」が提案するカットが行われていること。  ③ 「NEW HAIR gain-G」が提案するプロセスを用いて、ボトムエ  リアは「グラデーション」、トップエリアは「左右長さの違うグラ  デーション」、ディープポイントカットを加味した質感が表現され  ていること。  ④ ボトムエリアのガイド（後頭突起下部）の長さは、gain-Gコーム  の1/4であること。  ⑤ 「NEW HAIR gain-G」が提案するワインディングが施されて  いること。  ⑥ 「NEW HAIR gain-G」が提案するコールドパーマの技術を施し、  トップエリアはウエーブが表現されていること。  ⑦ スタイリングは「アクティブ」。全体的にリバース表現でフロント  はオフザフェイス、トップエリアはウエーブを強調し、全体に  ツヤのあるウェットな質感であること。  ⑧ 「アクティブ」のアウトラインは、アシンメトリーなラウンド  スクエアであること。  **⑨ 競技中に時計（タイマー）を使用する場合は、アラーム等、音を**  **出さないこと。**  ≪用具≫  　　自由（但し、gain-Gコームを使用すること。セットアイロン、  　　ホットカーラー類は使用不可）  ≪整髪料≫  自由（但し、カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものは除く）。  ≪禁止事項≫   1. 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。 2. ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。 3. フロンガス入りスプレーを使用すること（フロンガス以外は可）。   **④　競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。** | ① 「NEW HAIR gain-G」が提案するカッ  トが行われているかをみる。  ② 「NEW HAIR gain-G」が提案するプロ  セスを用いて、ボトムエリアは「グラ  デーション」、トップエリアは「左右  長さの違うグラデーション」、ディープ  ポイントカットを加味した質感が表現  されているかをみる。  ③ ボトムエリアのガイド（後頭突起下部）  の長さは、gain-Gコームの1/4である  かをみる。  ④ 「NEW HAIR gain-G」が提案する  ワインディングが施されているかを  みる。  ⑤ 「NEW HAIR gain-G」が提案する  コールドパーマの技術を施し、トップ  エリアはウエーブが表現されているか  をみる。  ⑥ スタイリングは「アクティブ」。全体的  にリバース表現でフロントはオフザ  フェイス、トップエリアはウエーブを  強調し、全体にツヤのあるウェットな  質感であるかをみる。  ⑦ 「アクティブ」のアウトラインは、アシ  ンメトリーなラウンドスクエアである  かをみる。  **⑥ 競技中にアラーム等、音を出した場合**  **は失格とする。** | ① モデルは男性。  ② ヘアは総体的にブラント状が  確認でき、２㎝以上カットでき  るモデルであること。  ③ ボトムエリアのガイド（後頭  突起下部）の長さはgain-G  コームの1/4より２cm以上  長いこと。  ④ 「NEW HAIR gain-G」が提案  するパーマを施していること。 | 組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料10,000円 |
| 第　４　部　門 | ブロースカット  （ウイッグ） | ３０分 | ≪競技規定≫   1. メンズウイッグによる基本ブロース 2. 襟元にボカシをつくる。   ≪用具≫  自由。  ◎クリッパー（コード付可）  ◎ドライヤー可。  ≪整髪料≫  一切自由。  ≪禁止事項≫   1. 競技準備時間中に整髪料を使用すること。 2. フロンガス入りスプレーを使用すること（フロンガス以外は可）。 | ①　基本のブロースの全体のシルエットと面の美しさをみる  ②　後頭下部のボカシの処理をみる。  ③　特に正面のシルエットのバランスの調和をみる。 | 1. 男性ウイッグ使用。（種類は自由） 2. ２ｃｍ以上カットできる長さ、６ｃｍ以上。   ※モデル審査では濡らさない。 | 組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料　７,000円 |
| 第　５　部　門 | メンズ・レディスフリー  （ウイッグ） | カット、セット  ３５分。  但し、２０分以内にセットに  入ってはならない。 | ≪競技規定≫   1. スタイルは自由。 2. 刈り上げ部分を含めて２ｃｍ以上カットすること。   ≪用具≫　　一切自由。  ≪整髪料≫　一切自由。  ≪禁止事項≫  ①　フロンガス入りスプレーを使用すること（フロンガス以外は可）。  ②　髪飾り、アクセサリー、カラースプレーの使用。 | 1. メンズ・レディスの良さがカット、ブローで表現されているか。 2. 時代に合ったデザイン表現であること。 3. ヘアデザインを生かすカラー表現をみる。 | 1. 男性・女性ウイッグ。（種類は自由） 2. 最短部分で、２ｃｍ以上カットできる長さがあること。 3. 薬液処理は自由。 4. 過度のテーパーは禁止。 5. 飾りは禁止。 6. メイクは自由。   （但し、モデル審査でぬらされる事を考慮する。） | 組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料　7,000円 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 部門 | 競　技　種　目 | 競技時間 | 競　技　事　項 | 審査要項（審査の基準） | モ　デ　ル | 出場資格・登録料 |
| 第　６　部　門 | クラシカルバック    （ウイッグ） | カット　２０分  セット　２０分  １分間のタイムをとる。 | ≪競技規定≫   1. カットは全体に２ｃｍ以上切ること。 2. 髪型は伝統的なクラシカル・スタイルであること。   ≪用具≫  自由（クリッパーの使用は自由。セットはドライヤーのみ、アイロンは禁止）。  ≪整髪料≫  自由（カラースプレー、それに類するものは禁止）。  ≪禁止事項≫  ①　競技準備時間中及び競技終了後にモデルウイッグにふれること。  ②　フロンガス入りスプレーを使用すること（フロンガス以外は可）。   1. ２０分以内にセットに入ること。 | 1. シルエットは、クラシカルバックである。 2. 毛の流れがクラシカルバックである。 3. バックにぼかしをつくること。 4. 耳の周囲は長く残さずスッキリする。 | 1. 男性ウイッグ使用。   （種類は自由）  ②　全体に２ｃｍ以上切れる長さが必要。  ③　事前処理は禁止。  ④　事前のテーパーは禁止。 | 組合員及びその従業員である理容師とする。  登録料　5,000円 |
| 第　７　部　門 | 学生種目　Ａ  ワインディング | ３０分 | ≪競技規定≫   1. モデルウイッグの毛髪の長さは、自由とする。 2. 指定の配列は（バックスタイルＣライン・サイドは横　　スライス）であること。   ③　モデルウイッグの毛髪は、ぬれていてもよい。  ④　ロッドは５０本以上、ペーパーは白、ロッドゴムは自由。 | ①　ロッドは配列の整然さをみる。  ②　輪ゴムのかけ方。  ③　ロッドの巻かれた毛髪の状態をみる。  ④　総体の評価。 | 男性ウイッグ使用。（種類は自由） | 理容学校２年生  　・通信科２・３年生  （２８年の５月現在）  登録料　なし |
| 学生種目　Ｂ  クラシカルバック  バリエーション | セットのみ  ３０分 | ≪競技規定≫   1. メンズウイッグを使用し、伝統的なクラシカルカットによるファッション性とデザインを備えた男らしいスタイル。 2. フロントのデザインは自由とする。 3. 毛髪の長さはフロント部分を１０cmまでとし、サイドのツーブロックは不可とする。 4. カットは事前に済ませておくこと。 5. ヘアカラーは自由で、事前に済ませておくこと。   ≪用具≫  メンズウイッグ、クランプ等、その他ヘアアイロン以外の  用具を持参する。  ≪整髪料≫  自由。  ≪禁止事項≫   1. サイドのツーブロックカットは不可とする。 2. ヘアカラー以外の薬液処理をしてはならない。 3. ヘアアイロンを使用してはならない。 4. 衣装及びヘアアクセサリー・カラースプレー・カラーパウダーを使用してはならない。   ≪競技開始の状態≫  　　準備時間中に水ぬらしを十分に行い、オールバックにとかした状態からスタートコールでセットを開始する。（十分な水ぬらしが行われていない場合は、監視委員がぬらします） | 1. メンズウイッグを使用し、伝統的なクラシカルカットによるファッション性　　　とデザインを備えた男らしいスタイルであること。 2. トータル的（スタイル・フロントデザイン・カラー）に調和がとれていること。 3. クラシカルカットでない場合は失格とする。 4. ヘアカラー以外の薬液処理をしていた場合は失格とする。 | 男性ウイッグ使用。 |